



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 アマテイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5952 URL <http://www.amatei.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋元 直行  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 石野 栄一 (TEL) 06-6411-1238  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	1,201	△6.7	36	—	30	—	23	△72.0
28年3月期第1四半期	1,287	4.2	△8	—	△10	—	84	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 19百万円(△73.8%) 28年3月期第1四半期 75百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第1四半期	1.92	—	—	—
28年3月期第1四半期	6.86	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
29年3月期第1四半期	5,091	1,111	21.2%
28年3月期	5,012	1,104	21.4%

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,077百万円 28年3月期 1,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	—	—	1.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
第2四半期(累計)	2,450	△4.9	60	445.5	45	—	35	△63.2	2.85
通期	5,250	0.7	95	13.1	80	15.9	65	△56.3	5.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期1Q	12,317,000株	28年3月期	12,317,000株
29年3月期1Q	48,928株	28年3月期	48,928株
29年3月期1Q	12,268,072株	28年3月期1Q	12,268,335株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急速な円高の進行はあるものの、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用の改善が見られる等、全体的には穏やかな回復基調で推移しました。一方、個人消費は低迷し、また中国をはじめとする新興国経済の減速懸念や中東の情勢不安に起因する地政学リスクの高まりに加え、米国やEUにおける今後の政治体制への不安が散見される等、国内景気の先行きは引き続き不透明な状況が続いています。

このような事業環境のなか、当社グループの主たる事業である建設・梱包向事業のうち建設業界向は、平成28年3月から5月の3ヶ月間の新設住宅着工戸数が、236千戸(前年同期比9.0%増)と利用関係区分で貸家・マンション・一戸建て住宅が高い伸びを示しており、釘の需要環境は概ね良好な状況で推移しました。一方、梱包業界向の需要は、依然弱含みであります。また、電気・輸送機器向事業は、弱電・OA機器において需要家の現地調達化が更に進み、国内需要は低調であり、価格競争が激しく、事業環境は依然厳しい状況が続いております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,201百万円と前年同四半期と比べ86百万円(6.7%減)の減収となりました。営業利益は、資材価格の安定と生産性の向上による製造コストの低減効果により、36百万円(前年同四半期は8百万円の損失)となり、経常利益は、30百万円(前年同四半期は10百万円の損失)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税、住民税及び事業税が6百万円であったため、23百万円(前年同四半期84百万円)となりました。

当四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設・梱包向)

建設・梱包向セグメントは、釘を多く使用する木造住宅の着工戸数は増加しておりますが、当社における需要先の一部において、年度初めの出足は鈍く、第2四半期以降に需要がずれ込んでいるため、前年同期に比べ売上高は減少しました。収益面では資材価格が安定し、生産性の向上による製造コストの低減等により前年同期に比べ改善いたしました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比4.5%減の966百万円となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ33百万円増の77百万円となりました。

#### (電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向セグメントは、弱電・OA向は、需要家の現地調達化の動きが加速し、国内での需要は依然低調な状況にあります。また、価格競争が激しく、資材や外注加工費等の製造コストの増加分を価格に転嫁できない状況にあります。収益面では、工場内在庫が第2四半期以降の需要の増加を見込んで増えたため、前年同期に比べ改善いたしました。この結果、当事業の売上高は、前年同四半期比14.6%減の235百万円となり、セグメント利益は7百万円(前年同四半期は5百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は5,091百万円(前連結会計年度末〔以下「前年度末」という〕比79百万円増)となりました。流動資産は、前年度末に比べ112百万円増加し、2,997百万円となりました。これは、現金及び預金が115百万円増加し、受取手形及び売掛金が30百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は、前年度末に比べ33百万円減少し、2,094百万円となりました。これは、設備投資10百万円に対して減価償却費が40百万円であり、投資有価証券が第1四半期連結会計期間末の株価の低下により、前年度末より6百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前年度末に比べ72百万円増加し、3,979百万円となりました。流動負債は、前年度末に比べ79百万円増加し、2,748百万円となりました。これは支払手形及び買掛金は34百万円減少しましたが、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、前年度末に比べ6百万円減少し、1,231百万円となりました。

有利子負債(短期借入金、長期借入金)は前年度末と比べ110百万円増加し、2,712百万円となりました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前年度末に比べ7百万円増加し、1,111百万円となりました。これは、当第1四半期連結会計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益23百万円に対して、剰余金配当が12百万円あり、その他有価証券評価差額金が、株式の株価の低下により、前年度末に比べ4百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前年度末の21.4%から21.2%となり、1株当たり純資産は87.32円から87.87円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月12日に発表した平成29年3月期の第2四半期(累計)業績予想は、第1四半期決算短信の開示の時点において、建設・梱包向の収益が当初の予想を上回り、また、第2四半期連結会計期間においても、見込みどおりの収益が確保できる予想となりましたので、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正いたしました。なお、平成29年3月期(予想)の期末配当につきましては、今回の通期業績予想を踏まえ、1株当たり1円に予想を修正しております。なお、業績に影響を与える事象が発生しましたら、適宜お知らせいたします。

第2四半期連結会計期間以降のセグメント毎の業績見通しは、次の通りであります。

## (建設・梱包向)

新設住宅着工の中で、持家、貸家及び一戸建て等の木造住宅の着工は、平成28年4月以降も堅調に推移しており、一部の需要家に需要のずれ込みがあるものの、年間を通しては前年度と同程度の需要を確保できるものと考えております。平成28年度の新設住宅着工戸数は、前年度の93万戸を上回ることが予想され、需要自体には底堅いものがあります。収益面では、資材価格は安定的であり、増産に伴う生産性の向上による製造コストの低減効果により、収益が大きく下振れする要素はありません。しかしながら、円高による輸入商品の仕入価格の値下げ機運により、販売価格の低下が予想されますが、価格維持を図っていく必要があると考えております。今後とも、物流コストをはじめとする経費削減に取り組み、販売価格の改善と輸入品コストの低減に努め、当社の特許品である「木割れ最強釘」の拡販と新製品開発に取り組んでまいります。

## (電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向事業は、弱電・OA機器向け及びゲーム機器の海外での現地調達化の動きが進み、国内での需要は依然低迷しております。主に輸送機器向に導入した多段冷間圧造設備による高付加価値製品の早期の量産体制への取り組みが必要となり、当該設備の本格稼働による生産性の向上と売上の拡大を図ってまいります。

以上のことにより、当連結会計年度(平成29年3月期)の通期業績見通しにつきましては、売上高5,250百万円、営業利益95百万円、経常利益80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益65百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	460,965	576,554
受取手形及び売掛金	1,276,579	1,246,190
商品及び製品	755,526	780,195
仕掛品	194,371	203,199
原材料及び貯蔵品	166,808	163,645
前払費用	13,943	14,122
繰延税金資産	13,818	13,737
その他	5,905	3,104
貸倒引当金	△3,125	△3,145
流動資産合計	2,884,793	2,997,605
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	517,630	509,099
機械装置及び運搬具（純額）	596,283	582,659
土地	733,542	733,542
その他（純額）	61,419	56,449
有形固定資産合計	1,908,876	1,881,750
無形固定資産		
ソフトウェア	22,827	21,014
その他	3,383	2,537
無形固定資産合計	26,211	23,551
投資その他の資産		
投資有価証券	119,218	112,947
長期前払費用	120	112
その他	95,789	98,774
貸倒引当金	△22,903	△22,888
投資その他の資産合計	192,225	188,946
固定資産合計	2,127,312	2,094,248
資産合計	5,012,105	5,091,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	813,331	778,561
短期借入金	1,582,442	1,710,826
未払法人税等	17,479	8,467
未払消費税等	28,428	22,158
未払費用	49,657	51,786
賞与引当金	49,113	22,884
その他	129,040	153,989
流動負債合計	2,669,491	2,748,673
固定負債		
長期借入金	1,019,671	1,001,956
繰延税金負債	8,019	5,613
役員退職慰労引当金	23,528	26,356
退職給付に係る負債	183,632	193,923
資産除去債務	3,461	3,465
固定負債合計	1,238,312	1,231,314
負債合計	3,907,803	3,979,988
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	615,216	615,216
資本剰余金	40,181	40,181
利益剰余金	404,551	415,800
自己株式	△3,058	△3,058
株主資本合計	1,056,891	1,068,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,350	9,837
その他の包括利益累計額合計	14,350	9,837
非支配株主持分	33,060	33,888
純資産合計	1,104,301	1,111,865
負債純資産合計	5,012,105	5,091,853

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,287,533	1,201,441
売上原価	1,083,028	958,818
売上総利益	204,504	242,623
販売費及び一般管理費	213,412	206,328
営業利益又は営業損失(△)	△8,907	36,294
営業外収益		
受取利息	21	5
受取配当金	1,601	699
受取賃貸料	1,045	150
保険解約返戻金	2,904	—
その他	2,597	1,567
営業外収益合計	8,169	2,421
営業外費用		
支払利息	7,228	6,080
その他	2,331	1,916
営業外費用合計	9,559	7,996
経常利益又は経常損失(△)	△10,298	30,719
特別利益		
固定資産売却益	101,381	—
特別利益合計	101,381	—
特別損失		
固定資産除却損	3,351	114
特別損失合計	3,351	114
税金等調整前四半期純利益	87,731	30,605
法人税、住民税及び事業税	4,928	6,916
法人税等調整額	△230	△655
法人税等合計	4,697	6,260
四半期純利益	83,033	24,344
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,099	828
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,133	23,516

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	83,033	24,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,124	△4,513
その他の包括利益合計	△7,124	△4,513
四半期包括利益	75,909	19,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	77,009	19,003
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,099	828

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,011,914	275,618	1,287,533	—	1,287,533
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,028	1,028	△1,028	—
計	1,011,914	276,646	1,288,561	△1,028	1,287,533
セグメント利益又は損失(△)	43,811	△5,135	38,675	△47,583	△8,907

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	38,675
セグメント間取引消去	△7
全社費用(注)	△47,575
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△8,907

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	966,062	235,379	1,201,441	—	1,201,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46	1,028	1,074	△1,074	—
計	966,109	236,407	1,202,516	△1,074	1,201,441
セグメント利益	77,113	7,155	84,268	△47,974	36,294

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	84,268
セグメント間取引消去	△23
全社費用(注)	△47,950
四半期連結損益計算書の営業利益	36,294

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績及び仕入実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	781,725	△9.6
電気・輸送機器向	203,074	△17.7
合計	984,800	△11.4

(注) 1 金額は、生産高は製造原価、仕入実績は仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	1,001,211	△4.2	355,567	+0.6
電気・輸送機器向	212,930	△24.8	85,379	△14.1
合計	1,214,142	△8.6	440,946	△2.6

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	966,062	△4.5
電気・輸送機器向	235,379	△14.6
合計	1,201,441	△6.7

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
大東スチール株式会社	268,305	20.8	261,031	21.7

3 上記の金額には、消費税等は含まれていません。